

# 山梨県立甲府工業高等学校

## 1 教育方針

本校は「質実剛健」を校訓とし、「技術者となる前に人間となれ」を信条として、新時代を主体的・創造的に生き、知徳体をそなえ、地域の希望となり未来となり光となって、山梨や日本を支え、世界に羽ばたくエンジニアを育成する。

人間教育を最重点に、「ものづくり」「進学」「部活動」の各分野で全国トップレベルの工業高校を目指し、社会的・職業的自立に必要な知識、技術・技能、態度を育むと共に、地域社会や産業界に貢献できる人材を育成する。

平成29年4月から文部科学省の『スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール』の研究指定校として5年間の指定を受け、テーマ「地域産業を支え、地方創生を創造するエンジニアの育成」のもとに実践研究を行い、次世代を見据えた人材育成『ハイパー甲府工業構想』を推進する。

### (1) 各学科の目指す生徒育成方針

**【機械科】**自動車、ロボット、工場の各種機械など生活を豊かにする製品をつくるために必要な知識や技術を学び、将来広くものづくりの分野で活躍できる人材を育成する。

**【電気科】**電気や通信を敷設・整備する能力を身につけるために電気基礎・電力技術・電子回路の各分野を学び、電気工事士などの資格を取得することにより、電力関連企業や各種メーカーなどの管理技術や生産設備の設計の分野で活躍できる人材を育成する。

**【電子科】**コンピュータ、ロボット、携帯電話、テレビなどを構成する電子回路やソフトウェア及びコンピュータネットワークなどの通信について基本的なことを学び、これらの応用品の製造・検査の分野で活躍できる人材を育成する。

**【建築科】**住宅から高層建築まで、様々な建築物の設計方法や造り方を学習し、将来この分野で活躍できる人材を育成する。

**【土木科】**道路・鉄道・トンネル・橋・ダムなどの構造物を建設するための設計と測量を学習し、将来この分野で活躍できる人材を育成する。

### (2) 生徒の希望進路を実現する特色ある学校づくり

#### <キャリア教育の推進>

本校は、創立100年を超える長い歴史の中で、産業界に多くの人材を輩出し、同窓生はあらゆる分野で活躍している。1年次に企業実習、2・3年次に工場実習や職場見学を実施するなど3年間を通した本校独自のキャリア教育を推進し、職業観や勤労観を身につけ、社会的・職業的自立のために必要な能力を育成する。

#### <就職対応>

本校独自の模擬面接指導、模擬試験、作文指導、早朝・放課後課外等を実施し、毎年就職内定率100%を達成している。

#### <進学対応>

国公立大学や私立大学への進学希望者は、選択科目で普通科目を履修し、進学に対応した学習を行うことができる。また、早朝・放課後課外、進学模試、小論文、面接指導などを実施し進路実現を目指す。

#### <全日専攻科への進学>

令和2年度に設置された甲府工業高等学校創造工学科へ、機械科、電気科、電子科より進学することができる。

#### <資格取得への取組>

資格取得希望者は、授業、早朝・放課後課外等で就職や進学に有利な資格取得を目指す。資格取得の実績を上げることにより、専門性の深化を図っている。

#### <部活動への取組>

スポーツ・文化活動では、多くの分野で全国大会の出場実績があり、常に全国レベルの活躍を目指している。

#### <大学・企業との交流>

大学との共同研究や企業との技術交流を積極的に行い、幅広い人間性の育成を目指している。

## 2 志願してほしい生徒像

中学校までの学習内容や基本的な生活習慣が身につけているとともに、高校入学後も明確な進路目標を持ち、学習や部活動に熱心に取り組む者。

## 3 前期募集選抜方法

### (1) 募集定員に対する募集率

全学科共 50%以内

### (2) 出願の条件

志願してほしい生徒像にあてはまり、次にあげる**工業科A**、**工業科B**のいずれかを満たす者。

#### 工業科A

学習成績や行動が良好で、将来の目的を明確に持ち、入学後も各科の活動において、中心的に活躍できる者。また、ものづくりに興味・関心が高く理工系大学への進学や将来の工業技術者を目指す者。なお、機械科・電気科・電子科では甲府工業高等学校専攻科への進学を目指す者も含む。

#### 工業科B

本校の部活動に関する体育的な活動または文化的な活動において、顕著な成績をあげ入学後も積極的、継続的にその活動を続ける意思の強い者で、次に該当する者。

中学校時の諸活動において県大会ベスト8以上の者、またはそれと同等以上の力量があることを公的に証明できる者、もしくは「中学校長が認める証明書（甲府工業高様式【前期募集・工業科B】活動実績等報告書）」を提出できる者。

【参考：本校の部活動】※（男女）の指定が無い場合は、すべて（男）の活動。

体育局：陸上・駅伝（男女）、バスケットボール、サッカー、バレーボール、卓球、ソフトテニス、ラグビー、ハンドボール、バドミントン、新体操、柔道（男女）、剣道、弓道、自転車（男女）、山岳、ボクシング、空手、テニス、野球

学芸局：美術（男女）、写真（男女）、吹奏楽（男女）、茶道（男女）、ギター（男女）、機械技術（男女）、情報システム（男女）、建築研究（男女）、ハングル語研究（男女）、無線（男女）、放送（男女）、応援

### (3) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校及び志望学科を志望する動機と興味・関心、学習意欲、入学後の高校生活への意欲、将来の希望や特技等確かめる。	集団面接	15分程度

### (4) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：60分
個性表現	5分以内の発表・表現を行う

### (5) 選抜資料比重

区分	調査書	面接	所見	特色適性検査	個性表現
工業科A	50	20	10	20	—
工業科B	50	20	10	—	20

※ 調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年を評価の対象にする。  
第1学年の評定、第2学年の評定、第3学年の評定の比は、1：1：2とする。

### (6) 提出書類等

＜工業科Bで出願する者＞

- ①提出書類 甲府工業高様式【前期募集・工業科B】活動実績等報告書
- ②添付書類 実績を証明する資料（賞状、新聞等）のコピー（A4判）を甲府工業高様式【前期募集・工業科B】活動実績等報告書裏面に貼付して提出する。
- ③甲府工業高様式【前期募集・工業科B】活動実績等報告書については、本校事務室にて随時入手することができる。また、本校のホームページでも令和2年10月1日（木）以降にダウンロードすることができる。

URL <http://www.kofu-th.ed.jp/>